

記者発表資料

平成25年3月7日
熊本河川国道事務所
熊本県
熊本市

「白川河川激甚災害対策特別緊急事業着工式」を開催します

平成24年7月の九州北部豪雨による災害に対し、白川水系（白川、黒川）においては河川激甚災害対策特別緊急事業（以下、「激特事業」という）が平成24年11月に採択されました。

白川の激特事業においては、明午橋～みらい大橋間の、河道掘削、築堤・護岸、樋管、橋梁架替等を本年度から概ね5カ年で緊急的に実施していくこととしています。

今年の出水期前までの暫定的な築堤工事及び河道掘削工事の発注に加え、最初の完成堤防工事を契約締結し、本格的に激特事業を進めて参ります。

つきましては、地元をはじめ関係機関の方々のより一層のご理解とご協力のもと、事業が円滑に進捗されることを祈念するため、白川河川激甚災害対策特別緊急事業着工式を開催いたします。

日時：平成25年3月10日（日）10:30～12:00
会場：大江学園 講堂（熊本市東区渡鹿8丁目16番46号）
主催：国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所
熊本県、熊本市
式典概要：10:00 受付開始
10:30 開式、式辞、挨拶、事業概要説明、来賓挨拶
11:30 鍬入れ（来賓、地元自治協議会長等）（会場：小碓水辺公園）
12:00 閉式

※式の進行により時間が前後する場合がありますのでご了承ください。

《問い合わせ先》

国土交通省 熊本河川国道事務所

TEL:096-382-1111（代表） FAX:096-382-4253（調査第一課）

【事業について】調査第一課長 中元 道男（なかもと みちお）

【式典について】総務課長 西 渉（にし わたる）

熊本県土木部河川港湾局河川課

TEL:096-333-2507 FAX:096-382-3277

審議員 丸尾 昭（まるお あきら）

課長補佐 吉ヶ嶋 雅純（よしがしま まさずみ）

熊本市都市建設局河川公園課

TEL:096-328-2523 FAX:096-359-4439

課長 藤岡 明弘（ふじおか あきひろ）

課長補佐 高永 恭男（たかなが やすお）

式典概要

1. 式典会場

社会福祉法人 肥後自活団 大江学園 講堂
(熊本県熊本市東区渡鹿8丁目16-46)



2. 式典概要

主催: 国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所
熊本県、熊本市

- 式次第: 10:00 受付開始
10:30 開式、式辞、挨拶、事業概要説明、来賓挨拶
11:30 鍬入れ(来賓、地元自治協議会長等)(会場: 小碓水辺公園)
12:00 閉式

※小碓橋側からの進入はできませんのでご注意ください。



白川激甚災害対策特別緊急事業

1. 出水の概要

白川では、7月12日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生しました。

この洪水により、白川の沿川において、無堤部からの溢水等により、978戸（熊本市）の家屋が浸水する未曾有の被害が発生しました。

2. 総事業費等

7月12日の洪水による災害に対し、本年度より河川激甚災害対策特別緊急事業により緊急対策を実施します。

総事業費 123億円（実施主体：九州地方整備局）

117億円（実施主体：熊本県）

※総事業費には平成24年度災害対策等緊急事業推進費を含む

事業機関 平成24年度～概ね5年間

事業区間 白川（実施主体：九州地方整備局） 13k875～17k300

白川（実施主体：熊本県） 17k300～26k700

3. 実施内容等

【白川（実施主体：九州地方整備局）】

河川整備計画における河道配分の目標流量を対象に、河道掘削、築堤および横断工作物の改築を前倒しして集中的に実施します。

【白川（実施主体：熊本県）】

河川整備計画における河道配分の目標流量を対象に、河道掘削および築堤を前倒しして集中的に実施します。

〔河川激甚災害対策特別緊急事業〕

洪水、高潮、地震等による激甚な災害に対して、概ね5年間の緊急的な集中投資による河川改良により再度災害防止を図る事業

平成24年7月洪水による白川・黒川における被害の状況

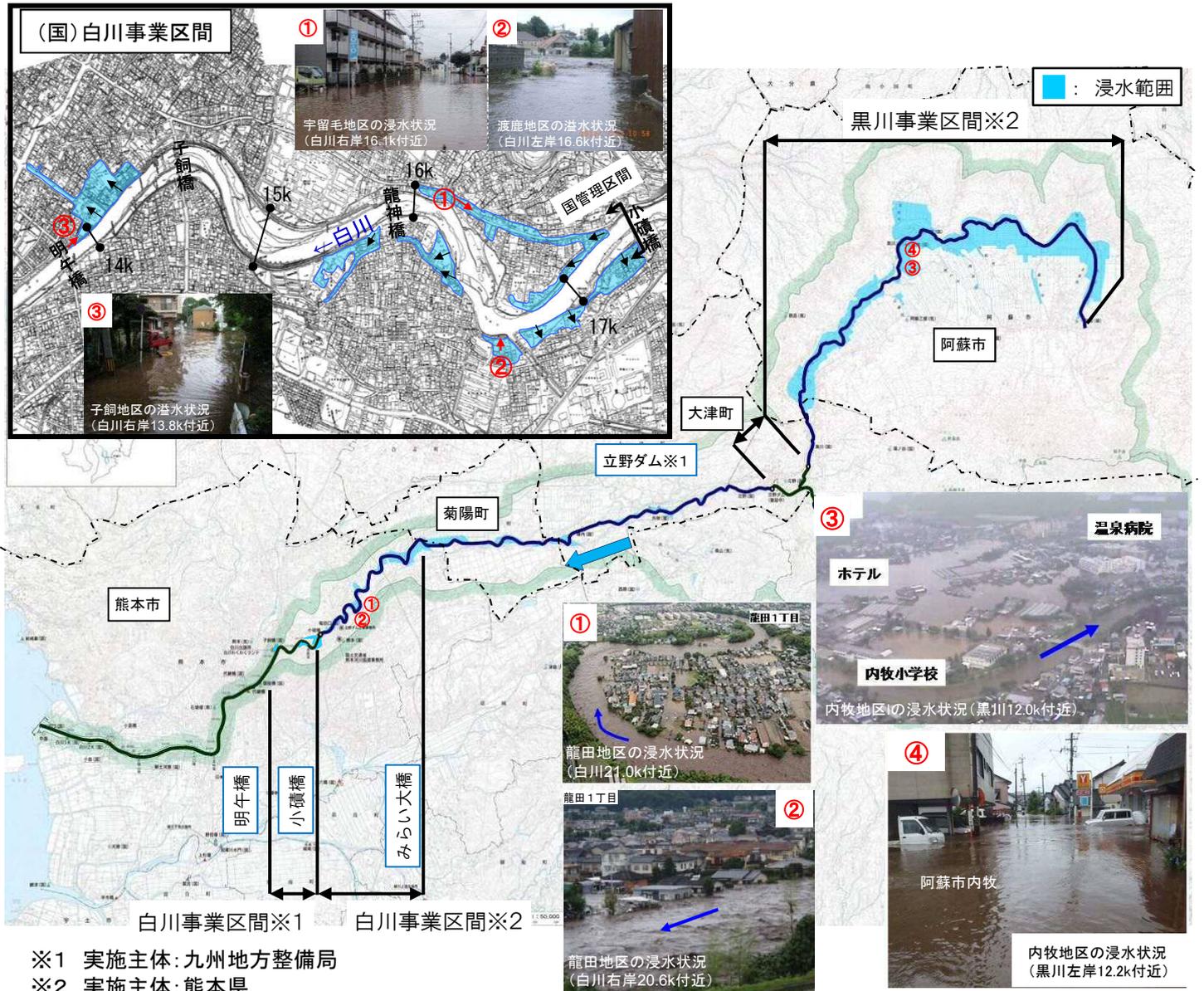
梅雨前線がもたらした豪雨により、白川水系白川の代継橋水位観測所(基準地点)において観測史上最高の水位を記録する洪水が生じ、甚大な被害が発生しました。

平成24年7月12日出水の特徴：

代継橋水位観測所において、約6時間にわたってはん濫危険水位を突破。

被害状況：

河川の至るところで越水・溢水し、熊本市街地、阿蘇市街地などを中心に浸水被害が発生。白川沿川および黒川沿川で2,983戸の家屋・事業所等が浸水。



白川・黒川浸水戸数等 H24.10.2時点

H24.7.12出水	白川・黒川
全壊戸数(戸)	80
半壊戸数(戸)	103
床上浸水(戸)	2,011
床下浸水(戸)	789
合計(戸)	2,983

※浸水戸数には、内水による被害を含む。
 ※浸水戸数は国土交通省・熊本県による調査結果。

【白川(実施主体:九州地方整備局)】
 事業内容:河道掘削、築堤、護岸、樋管、橋梁改築等

全体事業費:123億円
 事業期間:H24~概ね5年間

【白川・黒川(実施主体:熊本県)】
 事業内容:河道掘削、築堤、遊水地、輪中堤、宅地嵩上げ等

全体事業費:300億円
 事業期間:H24~概ね5年間

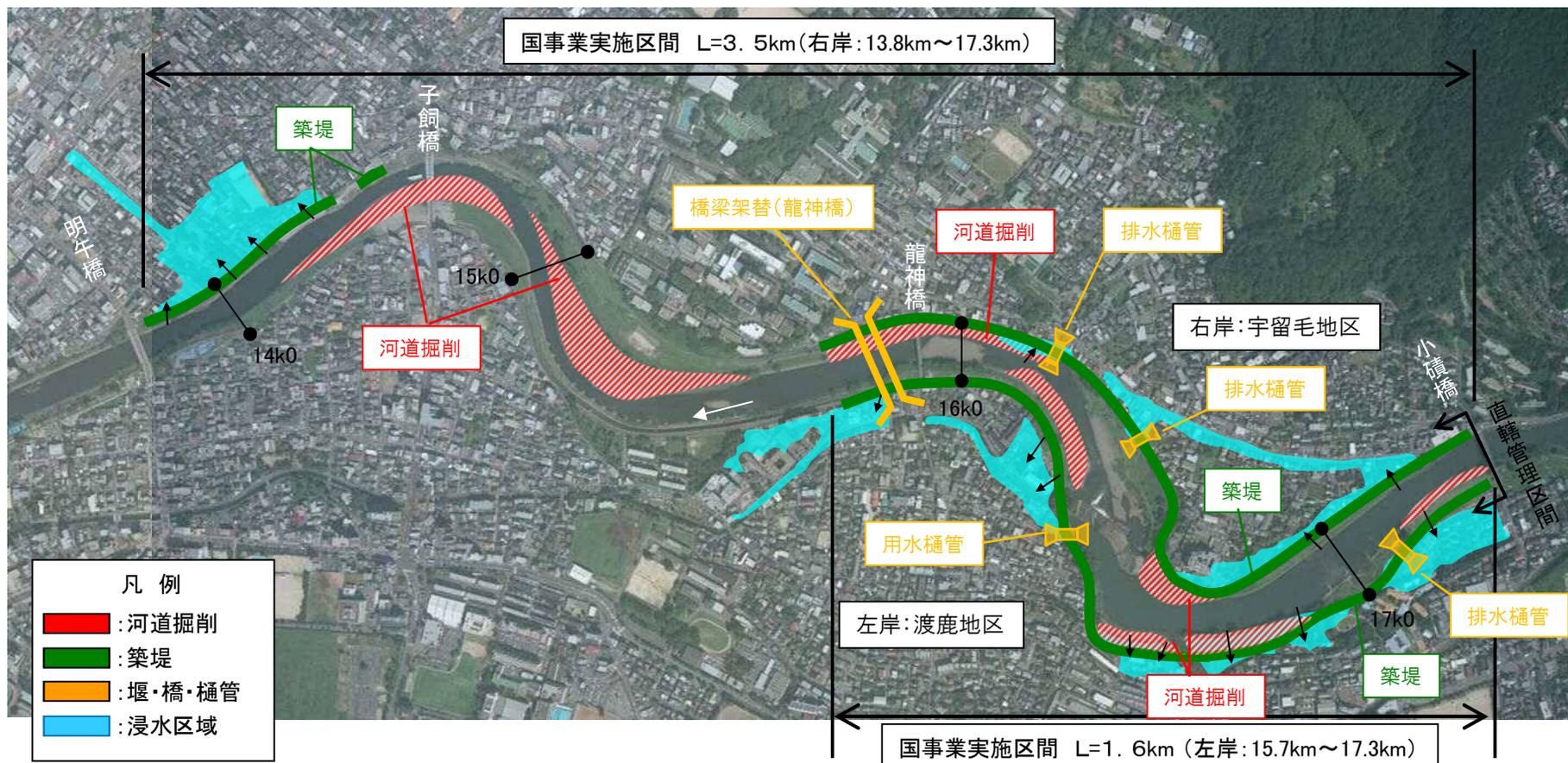
白川河川激甚災害対策特別緊急事業：国管理区間

今回出水で被害が発生した箇所について**河川激甚災害対策特別緊急事業**として概ね5ヶ年程度で緊急的に整備を実施します。

○河道掘削、築堤及び横断工作物の改築により流下能力を確保し、家屋浸水被害を軽減。

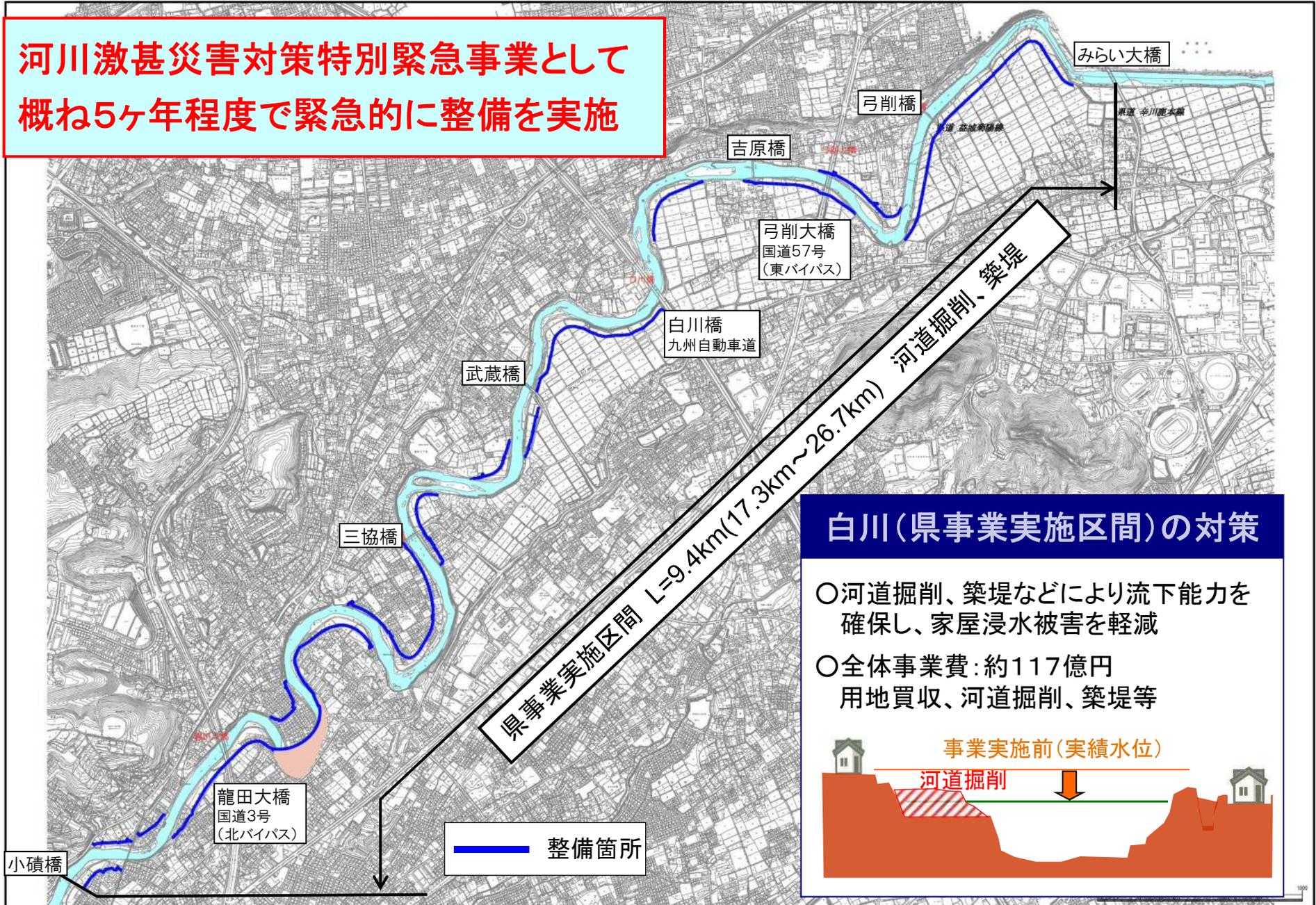
○全体事業費：約123億円

用地買収、河道掘削、築堤、護岸、樋管、橋梁改築



白川激甚災害対策特別緊急事業：県管理区間

河川激甚災害対策特別緊急事業として
概ね5ヶ年程度で緊急的に整備を実施



白川(県事業実施区間)の対策

- 河道掘削、築堤などにより流下能力を確保し、家屋浸水被害を軽減
- 全体事業費：約117億円
用地買収、河道掘削、築堤等

